

提案名	「じゅうじざい・家族のきずなを育む家」＋自然に耐える家 ＋人の心が育つ家＋品質にこだわる家	分野	木造等循環型社会形成の分野に係る提案
提案者	株式会社 ひまわりほ一む	種別	システム提案
構造	木造住宅（在来軸組）	建て方	一戸建ての住宅

■提案の基本的考え方

住まいは「家族の幸せの容れ物」です。



“幸せな家族がもっともっと幸せになるために” 住まいはあると私たちは考えます。時代が変わろうと、100年200年と「永く幸せに暮らしている」、北陸にはそんな家族が沢山います。その先人の知恵と技術・心を頂くことと、時代に合わせた進化を遂げることで“家族の幸せ”が確かなものとなります。

今回は更に踏み込みました。

- 1、品質と技術にこだわり 2、人と家族の心を育て 3、自然に耐える工夫 を深堀りしました。
A、街並みとの同化 B、メンテナンスで長持ちさせる C、不動産流通 長期となる、顧客・地域密着 “心の絆” を創ります。

これを今回の提案の基本概念としました。そこで

1、自然に耐える家・・・

a グリラ豪雨で河川が氾濫 b 連日の猛暑 c 局地的豪雪 d 台風・暴風で倒壊 e 地震と命 f 結露
近年の異常気象に加え、特に北陸は季節の変化が激しい地域です。ムダや余分と思える程の自然災害への対処を加えていくことで、“家族の命を守り永く耐える家”（瓦・軒の出3尺、高木の植樹、三寸角筋交、高基礎、丸太など）を造ることが出来ます。

2、人の心が育つ家・・・

a 間取りの影響 b カラーと心 c 収納の不思議 d 機能的な家 e 設計の自由性 f 可変性
住まいのしつらいは、人の心に大きく影響します・・・

108項目（ミキハウス総研協力）の採点表とし、実行します（子供室のあり方、本棚の必要性、収納の工夫、階段の位置、玄関の収納、畳の価値など心が育つことが中心です。

3、品質にこだわる家・・・

a 高品質の資材だけを使う b 高い技術を持つ職人を使う c 高い強度基準を設ける。
コスト主義と反する家になります・・・

a 能登ひば・産地指定の桧など高品質な無垢材を使います b 技術者を全登録とし資格者を優先します c 性能表示（設計・建設評価）や長期優良住宅を超える品質・技術基準を実行します

また、

- A、街並みに同化する家を創る
造園士、建築士、コーディネーター等が一体化、地域の味わいを持つ家
B、メンテナンスをキッチリやれるお抱え診療所
技術と知識＋問題意識＋行動＝営業能力＝継続
C、地域連携による不動産流通
定期訪問等での“人の絆”創り、触れ合いと地域密着の心



この3点の実行のためには、顧客に一番身近な工務店が主体となるネットワークが必要だと考えます。一般的なメンテナンス・補修だけなら工務店単体でも可能ですが、長期的な視点で住宅を診るには継続性が重要です。

この提案では、街並みの形成・資産管理・家族等の事を、ネットワークを通じてお互いが不足を補い合うことで、地域と共に共存する工務店になると考え実行します。これは顔の見える北陸でなら十分可能です。

上記では前回の提案を深堀りしていますが、前回提案からの変更点については、上記六つの考え方に基づいて6項目のレベルアップと11項目の修正を加えました。

■提案内容

今回の提案として、新たに加わったことは、

① 自然に耐える家としての提案

ゲリラ豪雨や台風・大雪・地震等の自然災害時に建物に被害が出ないようにするために、下記のような品質・技術基準を実行します。

- a、構造計算された高基礎は、地震に強いとともにゲリラ豪雨時の河川の氾濫による浸水の心配もなく大雪にも安心です。
- b、瓦（地元産）は、耐水性能を上げ、凍害や塩害を防ぐために、**釉薬を両面に施釉**し酸化鉄の含有量が4.7%以下の瓦を使用することで、ゲリラ豪雨や大雪にも負けません。下地材にゴム系アスファルトルーフィングを使用し二重の安全対策を講じます。また、瓦は断熱性にも優れており夏は涼しく冬は暖かい小屋裏環境が出来省エネにも繋がります。そして、標準施工ガイドラインでは、瓦の釘止めは一枚おきで良いことになっているが、**全ての瓦を釘止め**とすることで地震や台風にも一層強くなります。
- c、外壁においては、**セルフクリーニング機能付きの外装材**を使用し、対向性に加え防汚性を向上させゲリラ豪雨や大雪・地震にも強く長期の使用に耐えるとともにメンテナンス費用も削減することが出来ます。
- d、屋根は出来る限り平入りとし、**正面の軒の出を91cm～1m**とすることで、夏は暑い射日光を遮り冬は暖かい日差しを取り入れることが出来省エネにも繋がります。そして、**軒の出による陰影等**を利用し高基礎・植栽をセットで周辺の街並みとの調和を図り、好ましい雰囲気醸し出す。妻入りの場合は片側の屋根の軒先を深くし平入り同様、軒の出による陰影等を利用し高基礎・植栽、をセットで周辺の街並みとの調和を図り、好ましい雰囲気醸し出す。また、玄関アプローチ階段横にシンボル樹（H=2m以上）を植樹し建物正面に低木を集中させることで、高基礎の高さを意識させることなく街並みとの調和を図ることが出来る。

② 人の心が育つ家としての提案

子供の心を育てる108項目から、下記の4項目を実践します。

- ・**階段ホール等に本棚（小さな図書館）**を設置します。
本棚一つで想像力、片付ける力、親子のコミュニケーションが生まれます
- ・**子供専用のリビング収納**を設置します。（子供収納）・・・
親子で一緒に後片付けをすることで片付け方を学び、親子関係がさらに良くなります。
- ・**階段はリビング**に設置します。（おはよう階段）・・・
朝は「おはよう」夜は「おやすみなさい」と自然にあいさつの仕方を覚えます。
- ・**親子の伝言板**をLDKに設置します。（パパへの伝言板）・・・
いつも帰りが遅いパパへの伝言板、子供の心が育ちます。

③ 品質にこだわる家としての提案

- ・大工さんの手加工による床の間や床の間風に設えた飾り棚を持つ和室を必須とします。
- ・その和には産地指定された桧等高質な無垢材を使用し、畳床・襖や障子等の造作建具・珪藻土等塗りを取り入れます。
- ・設えるのは登録された技術者（資格者）が行います。その技術を持った職人（親方）さんが現場を通して若い職人さん達に伝統の文化や技術を教え、技能士と呼ばれるまで育てていきます。

④ その他の提案

- ・「CASBEE 戸建て評価」を取り入れ、**BEE ランク A 以上の取得**を必須とします。
- ・「街並み・景観配慮リスト」の判断基準により壁面等の位置の制限、形態又は意匠の制限、垣又は柵の構造規制等を行い、設計者・インテリアデザイナー・ひまわりほーむの三者でチェックし、長期優良住宅として相応しい設計上の周辺環境への配慮と環境性能の向上を図ります。

■提案者からのコメント

私たちの考える長寿命化住宅とは、地域に根ざした（優良）工務店が**お抱え工務店**として、地域ネットワークを作ることで、大規模なハウスメーカーの用に大量に画一的な住宅を建て、コストに走るのではなく、地域に生きる住まいを建てることにあります。

- 1：地域の研究熱心で優れた技術を持つ（優良）工務店が長期優良住宅を先導し、普及させる。
- 2：地域独自の季節感・住宅観を持つ（いわゆるその地を知る）設計士と組み緑化を含めた将来設計をする。
- 3：定期点検だけでなく、障子の張り替え、手摺の取付等…細かなメンテナンスを行う。
- 4：地元の不動産業者との提携により、顧客の資産管理、売却、子供のマンション等、地域密着型のおつきあいをする。
- 5：永く住むために強固で耐久性のあるハード面の基本的ルールを設定し、軸をぶらさないために全棟標準仕様とする。
- 6：社内、取引先に長期優良住宅の知識の為の勉強会、社員の心を育てるための研修を行う。

